

議事録 概要

1 会議名	2023年度 第2回 明石市社会福祉審議会
2 開催日時	2024年（令和6年）2月15日（木曜日）14時00分～15時25分
3 開催場所	明石市役所議会棟 2階 大会議室
4 出席者	審議会委員（28人中21人）
5 次第	<ol style="list-style-type: none">開会報告事項<ol style="list-style-type: none">あかし障害福祉推進計画の策定について明石市高齢者いきいき福祉計画及び第9期介護保険事業計画の策定について明石市第4次地域福祉計画に基づく重点施策の進捗状況について各専門分科会の活動報告その他閉会
6 配付資料等一覧	<ul style="list-style-type: none">・会議次第・委員名簿・座席図・各報告事項資料
7 会議の全部内容または進行記録	詳細については別紙参照

議事録 内容記録

司会	<p>1 開会</p> <p>本会議は、委員 28 名のうち、過半数を超える 21 名の出席をいただいておりますため、明石市社会福祉審議会条例第 6 条第 3 項の規定に定める会議の成立要件を満たしておりますことをご報告いたします。</p> <p style="text-align: center;">－ 出席者 21 名 －</p> <p>それでは議事に先立ちまして、福祉局長よりご挨拶を申し上げます。</p>
福祉局長	<p>本日はお忙しい中、会議にご出席の方をいただきまして本当にありがとうございます。</p> <p>平素は本市の福祉行政の推進のために多大なご尽力ご協力をいただいておりますこと、この場をお借りいたしましてあらためてお礼を申し上げます。</p> <p>本日の審議会につきましては、前回に引き続き、「あかし障害福祉推進計画」や「高齢者いきいき福祉計画及び介護保険事業計画」といった、来年度からの本市の障害高齢者福祉政策の方向性を定める重要な計画について審議をいただく他、地域福祉計画に掲げる重点政策の進捗などにつきましても、報告をさせていただきます。</p> <p>特に二つの計画につきましては、本日の議論を経て、来月開催されます 3 月市議会に報告する予定をしておりますので、様々なお立場からご意見をいただければというふうに思っております。</p> <p>さて、昨年 5 月に新型コロナウイルス感染症が 5 類相当となりまして、徐々に日常が戻ってきたという感がありますが、市民生活に目を向けますと、依然として生活困窮や孤独孤立高齢者の認知症対策など諸課題の他、元旦に起こりました能登半島地震を受けてのさらなる安全安心確保など、解決すべき課題が山積みしている状況でございます。</p> <p>市といたしましては、これまで以上に関係者のみなさまと対話をして、連携を深めつつ、予防支援に努め、市全体の福祉の向上に繋げていきたいというふうに考えております。</p> <p>今後とも、みなさまのお力添えをいただきますよう、よろしく願いいたします。</p> <p>限られた時間ではございますが、忌憚のないご意見をいただきますことをお願いいたしまして、私の挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
司会	<p>それでは早速ではございますが、議事に移らせていただきます。議事進行につきましては委員長よりお願いいたします。</p>
委員長	<p>第 2 回の社会福祉審議会ということで重要な案件がたくさんございますので、みなさまの忌憚のないご意見を頂戴したいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>

<p>委員長</p>	<p>初めにお手元の資料、「明石市社会福祉審議会委員名簿」をご覧ください。</p> <p>役員改選等に伴う委員の交代により、あらたに委員となられた2名の方につきまして、星印が付いています。</p> <p>本日は会議時間が限られているため、おひとりおひとりの自己紹介については割愛させていただきますが、今回委員になられたお二方におかれましては、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、次第2の報告事項に移らせていただきます。</p> <p>2 報告事項</p> <p>(1) あかし障害福祉推進計画の策定について</p>
<p>委員長</p>	<p>1点目の「あかし障害福祉推進計画の策定について」所管部署より説明をお願いいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>— 資料に基づき、市担当部署より説明 —</p>
<p>委員長</p>	<p>ただいまの説明につきまして、ご質問やご意見等がございましたらお願いいたします。</p>
<p>委員</p>	<p>障害者についての課題は、「人材確保」「居場所づくり」「いろいろな人の理解」が必要という事がわかりました。</p> <p>まず人権的な問題では、皆さんの理解が不可欠ですので、各企業で研修を行う、障害者への理解を求めることが必要だと感じました。</p> <p>また、働く方の人材確保についてですが、専門知識を持つ方を育成しなければならないのはもちろんの事、採用する側の人材を確保する事も必要だと思います。</p> <p>居場所づくりに関しては、充実してきたとは感じています。しかし、そういった場所を作るには助成金が必要ですが、どうしても限りがあります。</p> <p>地域では、自治会力や家庭力が低下していますので、サポーターやボランティアを増やしていくために、自治会へ働きかけ、ボランティア養成講座などを開くことも考えていかなければいけないと思います。</p> <p>学校でも、現在、障害を持つ生徒が増えてきており、今後どうしていくかという問題があります。学校現場へあまり負担をかけないような仕組が求められます。</p> <p>いろいろ申し上げましたが、資料を読ませていただき、「就職先の充実」「企業理解」「助成金」「環境整備」「専門知識を持つ方の雇用」、この5点を解決するための努力が必要と感じました。</p>
<p>事務局</p>	<p>ご意見ありがとうございます。ご指摘の内容は、非常に重要な事と考えておりまして、それぞれ関連項目に具体的な施策目標を掲げて取り組んでいるところです。</p>

特に企業への働きかけという形で、障害の理解を進めるところでは、これまでも継続して、企業向けの障害理解研修、出前講座、あとは商店街の方へ啓発活動等を行っているところですが、まだまだ明石市全体で考えると足りないところもありますので、引き続き取り組んでいきたいと考えております。

また、福祉人材の育成も障害分野だけではなく、介護保険、高齢者分野も含めて市全体の問題として引き続き取り組んでいきたいと考えております。

障害のある方の居場所についても、障害当事者団体の方々、事業所の方々等のご協力もいただきながら、様々なイベントや当事者相談、ピアサポーターなどの養成研修等をしてはいますが、まだまだそういった活動につながっていない障害者もいらっしゃいますので、今後もしっかりと取り組んでいきたいと考えております。

また、学校の問題につきましても、明石市でも特別支援学校、特別支援学級、または通級指導教室などを利用されるお子さんがかなり増えてきており、学校現場の負担も増えているところです。

教育現場だけではなかなか対処できないところを、福祉サイドとしては事業者の方々や連携しながら、学校と福祉が協力し、一人ひとりの子どもの育ちを応援していくような環境づくりをやっていきたいと思っております。

障害のある方の就労につきましても、この4月から法定雇用率が上がるということで、行政も企業も、さらに障害者の方の就労に取り組んでいけないという状況です。

まずは、明石市も事業主として障害のある方に働いていただくこととなりますので、市としての環境整備を行いつつ、地域企業に対しても、雇用できる環境づくりをしっかりサポートしていきたいと考えております。

いただきましたご意見をしっかりと踏まえ、4月以降取り組んでいきたいと思っております。

委員長

他にございますでしょうか？

委員

いなみ野特支の件は、早急にご対応くださいますようお願いございました。

もう一点、明石市内における特別支援学校の問題ですけれども、現在兵庫県では、東播磨地区の新しい特別支援学校に係る5年から10年の計画の中で、加古川の廃校を利用した支援学校への転換と、東播磨特別支援学校1棟の増築と、いなみ野特支の建て替えによりキャパを約200人程増やすことが進んでおりますが、現在明石市内には、養護学校はありますが、特別支援学校は1校もありません。

人口30万人規模の自治体で、特別支援学校がないケースは珍しいです。

明石では、特別支援学校での教育を希望する場合、いなみ野しかない状況です。この状況が今後10年ぐらい固定化されるのではということを私は危惧しています。

資料21ページに記載の「一人ひとりのニーズに応じた教育の推進」ですが、明石では現在子どもの数が増加しており、今後も増えていくでしょう。

<p>事務局</p>	<p>いなみ野特支での受入がパンクする事態も、近く起こり得る課題だと感じています。明石としての対応などを言及していただけると、私はありがたいと思います。</p> <p>ありがとうございます。委員からは、従前より特別支援学校の課題についてご指摘をいただいております。</p> <p>我々福祉も、教育委員会と情報共有しながら問題意識を持っておりませんが、特別支援学校のあり方について、障害福祉の計画で、これを明記する事は難しいです</p> <p>ただ、この課題につきましては、教育委員会とも引き続き情報共有し、福祉局としても一体となって検討していきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。</p>
<p>委員長</p>	<p>(2) 明石市高齢者いきいき福祉計画及び第9期介護保険事業計画の策定について</p> <p>2点目の「明石市高齢者いきいき福祉計画及び第9期介護保険事業計画の策定について」所管部署より説明をお願いいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>— 資料に基づき、市担当部署より説明 —</p>
<p>委員長</p>	<p>ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等ございましたらお願いいたします。</p>
<p>委員</p>	<p>私は、先日の高齢者福祉専門分科会で介護保険料や介護保険給付費準備基金の話伺いましたが、なるべく基金は取り崩すことがないように各年度の収入で賄っていただき、団塊の世代の方々が90歳を超えるような時期に介護保険制度が崩壊しないよう、しっかりと長期計画を立てて取り組んでいただきたいと思います。</p> <p>もう一点、介護保険は本当にいい制度だと思いますが、できるだけこの介護保険を使わないで、元気に長生きするというのが大切だと私は考えています。</p> <p>藤江にはオアシスという集いの場所がありますが、ご高齢の方が複数名、最高齢では90歳になるような方がボランティアに登録し、週に5日間、午前・午後に分かれて当番をされています。</p> <p>私は民生委員をしている関係で、地域の高齢者の様子は常に気にしており、特にコロナ禍の4年はフレイルの点も含め特に注視しておりました。そこで気付いたのは、イベントなどに参加される高齢者は、コロナの時代であっても元気だったということです。</p> <p>逆に、自宅に閉じこもっておられる方は、顕著に心身ともに弱ってきていることが、私の目から見ても明らかでした。</p> <p>これらを踏まえ、これからの福祉施策は、元気で長生きな高齢者を増やしていくことに重点を置き、取り組んでいただきたいと思います。また一方で、どうしても介護保険制度を使わないといけない方については、その方が生きていて良かったなと思えるような、介護保険の使い方をしていただきたいと思います。</p>

事務局	<p>ありがとうございます。まさにそのとおりです。</p> <p>コロナ禍でのフレイル予防についても言及いただきましたが、市としてはできるだけ閉じこもりを防ぐために、「ふれあいの里」についてもできるだけ開けながら、高齢者が体を動かす機会を減らさないよう取り組んでまいりました。</p> <p>地域で体操教室を開催するような団体に対しては補助金も出し、また、フレイル予防の取組についても今年度から行っています。</p> <p>市としてどれだけ元気な高齢者を増やしていくことができるか、居場所を作っているかが大事だと考えています。</p> <p>計画に具体的な施策という形で盛り込むことはありませんが、関係部署・機関と連携しながら取り組んでいきたいと思えます。それが最終的には、介護保険の安定的な運営にも繋がると考えています。</p>
委員長	<p>他にございますでしょうか？</p>
委員	<p>いろいろな施策を考えておられますが、結局のところ人材確保が課題だと思いました。</p> <p>サービスを行う機関では、人材の連携が必要だと思えますので、横のつながりを強くするための努力が必要だと感じます。</p> <p>あと気になりましたのが、「地域支え合いの家」です。現在はパイロット事業として3つ程度しかやっていないと思えますが、全体に広げていく方針なのかどうかという点を、伺わせていただきます。</p>
事務局	<p>仰るとおり、「地域支え合いの家」は西明石を中心に2箇所、東は松が丘に1箇所の計3箇所がございます。</p> <p>パイロット事業としてやってきて、現在検証なども行っておりますが、地域における公的な部分と民間の部分の中間的な位置づけとして、非常に効果があるというふう考えております。</p> <p>そこに関わる方々の活動それ自体が、元気な高齢者の活動場所の一つにもなっています。</p> <p>市内の他のエリアでも増やしていきたいと考えておりますが、長時間相談を受けたり、多岐に事業を行っていく場所になりますので、担い手の部分が大変です。</p> <p>ボランティアでやっていただいておりますので、他の事業などを通じて、ボランティアの方々の力をつけていただき、人材的に整った箇所から、順次開いていくことができると思っております。</p>
委員長	<p>(3) 明石市第4次地域福祉計画に基づく重点施策の進捗状況について</p> <p>3点目の「明石市第4次地域福祉計画に基づく重点施策の進捗状況について」所管部署より説明をお願いいたします。</p>

事務局	<p>— 資料に基づき、市担当部署より説明 —</p>
委員長	<p>ただいまの説明につきましてご質問、ご意見等ございましたらお願いいたします。</p> <p>— 質問・意見なし —</p>
委員長	<p>(4) 各専門分科会の活動報告について</p> <p>4点目の「各専門分科会の活動報告について」各所管部署より順次ご報告をお願いいたします。</p>
事務局	<p>— 資料に基づき、市担当部署より説明 —</p>
委員長	<p>ただいまの説明につきましてご質問、ご意見等ございましたらお願いいたします。</p>
委員	<p>高齢者福祉専門分科会でもお伝えしましたが、4点ございます。</p> <p>まず1点目は、コロナの5類移行により、秋からのワクチン接種においては、自己負担が一回あたり7,000円になるという話が出ておりますが、市には、高齢者がワクチンを接種するにあたり援助を行っていただきたいということを申し上げております。</p> <p>次に2点目は、明石市保健福祉施設協会の方や、市の担当者とも話をしているのですが、大災害時の福祉避難所についてです。</p> <p>明石市保健福祉施設協会には、現在特養など29施設が加盟しておりますが、大災害時にこれらの施設の空きベッドを、高齢の避難者が使えるよう設定していただきたいということを申し上げております。</p> <p>災害はいつ発生するか分かりませんので、運用について、市の担当者と細部を打合せさせていただきたいと考えています。施設で作成が義務付けられているBCPも踏まえて、また話し合いをさせてください。</p> <p>3点目、これも行政の方と話をしているのですが、「認知症のお試しショートステイ」が非常に使いにくい。ぜひ、もっと使いやすいものにしていただきたいです。</p> <p>1回程度では、利用する方も施設も中々わからない、果たして家族の方のレスパイトになっているか疑問なので、もう少し使いやすいものにしていただきたい。</p> <p>ケアマネジャーに対しても、もっと宣伝していただかないと、まだまだ浸透していないと感じております</p> <p>最後の4点目は、ケアマネジャーが非常に安易に使われてしまっているという事です。</p> <p>例えば、先日も独居高齢者の病院受診に長時間付き添うといったケースがありましたが、この場合、請求もできず、全くのサービスでやっています。</p> <p>独居の方が入院する際は、ケアマネジャーに保証人になってほしいと言われること</p>

事務局

もあります。

多くの仕事を抱える中で、このようなことにも携わらなければならない現状は、いかなものかと思えます。

とって、権利擁護を使おうとすると金額が発生してしまうので、このあたりが本当に難しいと感じています。

以上4点について、行政の方々にぜひご協力をお願いしたいと思います。

1点目のワクチンの件でございますが、この4月から定期接種になることが決まっております。また国の方から具体的な詳細が来ていない状況ですので、情報がわかり次第、制度設計について考えていきたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。

2点目の福祉避難所の件ですが、前向きなご提案をいただきましてありがとうございます。

今後、福祉避難所の受入枠拡充は、必要不可欠だと考えておりますので、ぜひ早急に話し合いをさせていただきたいと思えます。よろしく願いいたします。

3点目の認知症の方に対するお試しショートステイですが、これは令和2年度からあかしオレンジ手帳として開始したものです。

お試しでショートステイを無料で使っていただき、その後の継続したサービスに繋げていくことを目的とし実施してまいりました。

3年が経過し、累積件数としては100人以上の実績があがっています。

事業の効果検証を先日実施いたしました。その中では、使いにくさ、1泊2日では足りないといった声もございました。

現在、特養12施設、老健施設3施設、短期入所生活介護事業所1施設の計16施設と契約しておりますが、ケアマネジャーのアンケート等を見ますと、近くに利用できる施設がなかったため、券が利用できなかったという声が多く、まずは契約していただける施設を増やすことを目的に、未契約の業者へ契約意向調査を実施していきたいと考えております。

利用施設が増えれば、結果的に利便性の向上にも繋がると考えております。

それに、ケアマネジャーからも、制度の目的や想定する対象者がわかりにくいといった声をいただいておりますので、周知不足を反省し、今後ケアマネジャーを対象とする研修会・説明会等で、周知強化に努めていきたいと考えております。

1泊2日では短いという声もございますが、まずは、1回お試しいただくという点に重きを置きつつ、認知症の方が今後増えていく中、大きな予算を伴う話でもございますので、このあたりは施設協会とも協議させていただきながら、慎重に検討を進めていきたいと考えております。よろしく願いいたします。

	<p>4点目のケアマネジャーのみなさんが本来の職域を超えて様々なことに携わっているという点ですが、昨今、身よりのない方が増加しておりますことから、入院、入所の際の保証人や緊急連絡先を頼まれて困ることがある事は市としても承知しております。</p> <p>しかしながら、行政が代わりに対応する事はできませんので、病院や施設等と、どういった方法がいいのか相談・連携しながら解決していくしかないかと考えております。</p> <p>現在は、地域総合支援センターが、ケアマネジャーの方々のバックアップ・後方支援の役割を担っておりますので、この地域総合支援センターや、医療・介護・福祉の関係団体機関等と連携しながら、支援について考えていくということになるかと思っております。</p>
委員	<p>追加質問になりますが、居宅支援事業所に対して、地域のお祭りや、敬老会、その他様々な行事の際にケアマネジャーに手伝ってもらえないかといった依頼があります。</p> <p>地域の事であれば仕方ないということで行かせておりますが、大きい法人かそうでないかで、人員の余裕が違ってきます。業務でどうしても行けないような場合、お断りしてもいいでしょうか。</p>
事務局	<p>介護保険の立場から申しますと、当然範囲外になりますので、行けない場合はお断りいただいて結構です。</p> <p>ケアマネジャーがケアプランをたてる際は、介護保険サービスだけでなく、ご家族であったり地域のインフォーマルなサービスといったことも考慮しながらたてますので、そういった中での関係性、お互いに支援しあうような環境をつくるために、ある程度のつきあいで、本来の業務を超えて出席しなければならない事もあるかと思っております。</p> <p>また、先程仰ったように、大きい法人の場合と、個人でやっている事業所とでは状況も違うでしょうし、ケースバイケースで考えながら判断していただくということになるかと思っておりますのでよろしく願いいたします。</p>
委員長	<p>他にございますでしょうか？</p>
委員	<p>福祉避難所の件ですが、民生委員という立場から、福祉総務課のみなさんにご協力いただきつつ、自治会、福祉専門職と連携し、要支援者を対象とする個別避難計画の作成を積極的に進めております。</p> <p>要支援者の内、軽度の方については、小中学校避難所ではなく、まずは地域の公民館への避難を念頭に計画作成を進めておりますが、例えば、在宅で家族の方にお世話されているような方に、公民館へ避難しましょうというのは現実的ではないと思いま</p>

	<p>す。</p> <p>このような方々については、施設側と調整のもと、福祉避難所等への直接避難を計画に盛り込むことが必要だと思います。先程、福祉避難所の拡充に関する発言がありましたので、安堵した幸いです。以上です。</p> <p>3 その他</p> <p>それでは次第の「その他」に移りたいと思います。</p> <p>次年度の会議は5月頃の開催を予定しております。日程につきましては、委員改選等も踏まえ、多少前後する場合がございますので、よろしく願いいたします。</p> <p>議題につきましては「明石市の福祉・こども関係重点政策の説明」「令和6年度の活動予定」などとする予定です。</p> <p>この場で委員のみなさまより、市の福祉政策全般に関し、何かご意見・ご質問等がございましたらお願いいたします。</p>
委員長	
委員	<p>今回の会議資料が届きましたのが開催3日前でした。もう少しゆとりを持ってお届けいただきたいと思います。</p>
事務局	<p>資料の送付が遅くなりましたこと、お詫び申し上げます。今後は速やかに送付させていただきます。</p>
委員長	<p>他に、福祉政策等に関し何かございますでしょうか？</p>
委員	<p>明石市第4次地域福祉計画に基づく重点施策の進捗状況について、「地域総合支援センターにおける相談・支援体制の充実」のところで、中程の現状値40,398件に対し、2025年度の目標値が37,000件に減っていますが、どういうことでしょうか？</p>
事務局	<p>当初値と目標値につきましては、地域福祉計画を策定した令和4年3月の時点で設定した数値でございます。その時は31,694件でしたので、この4年の計画期間内で、相談件数を37,000件まで増やそうということで目標値を設定いたしました。</p> <p>2022年度には、この目標値を超えて相談を受けているという状況をあらわしたのがこの表になります。</p>
委員長	<p>進行を事務局の方にお返しします。連絡事項等がありましたらお願いいたします。</p> <p>— 事務局より事務連絡 —</p> <p>4 閉会</p>